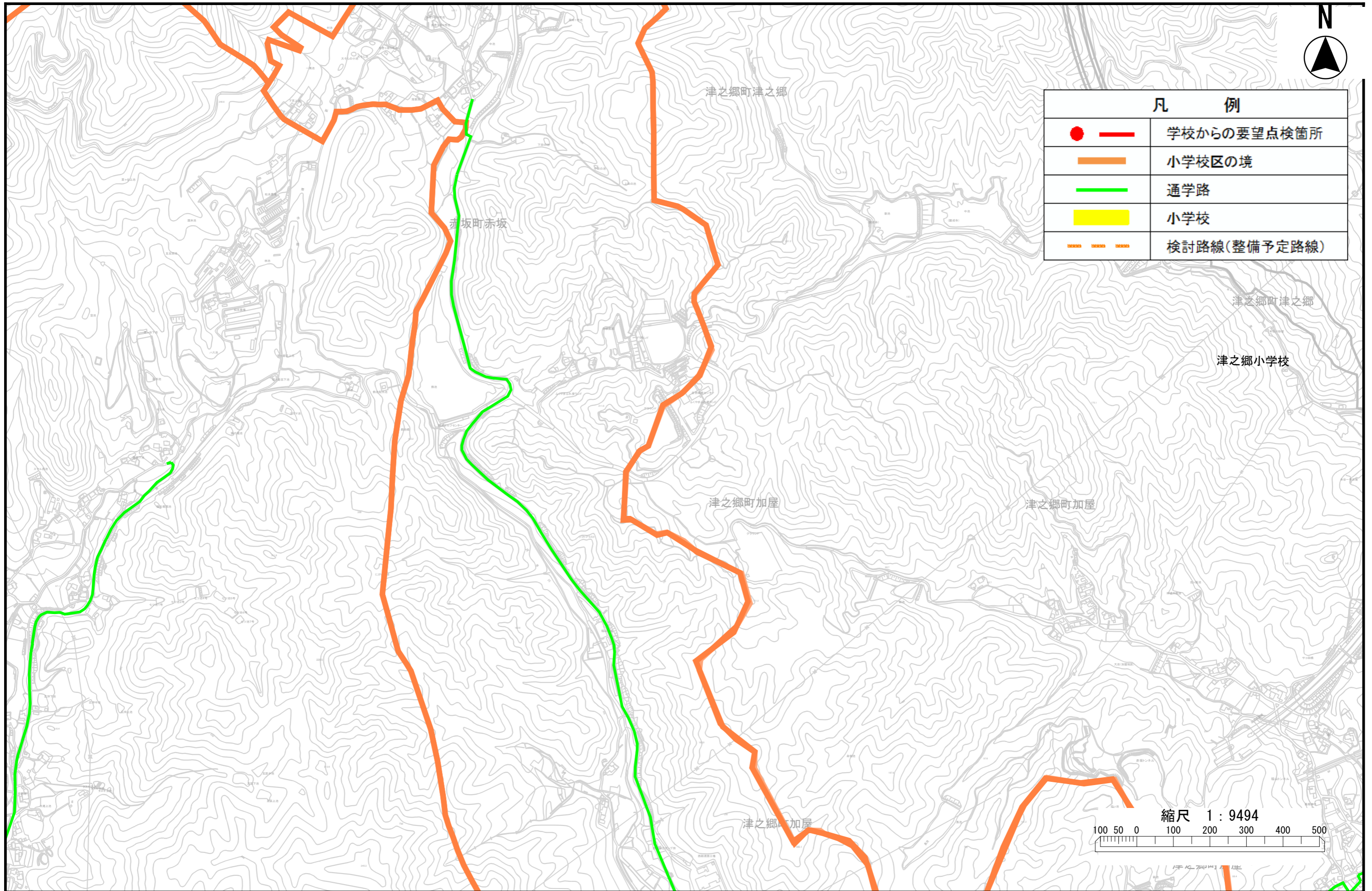




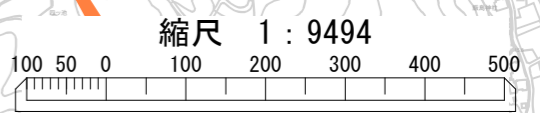


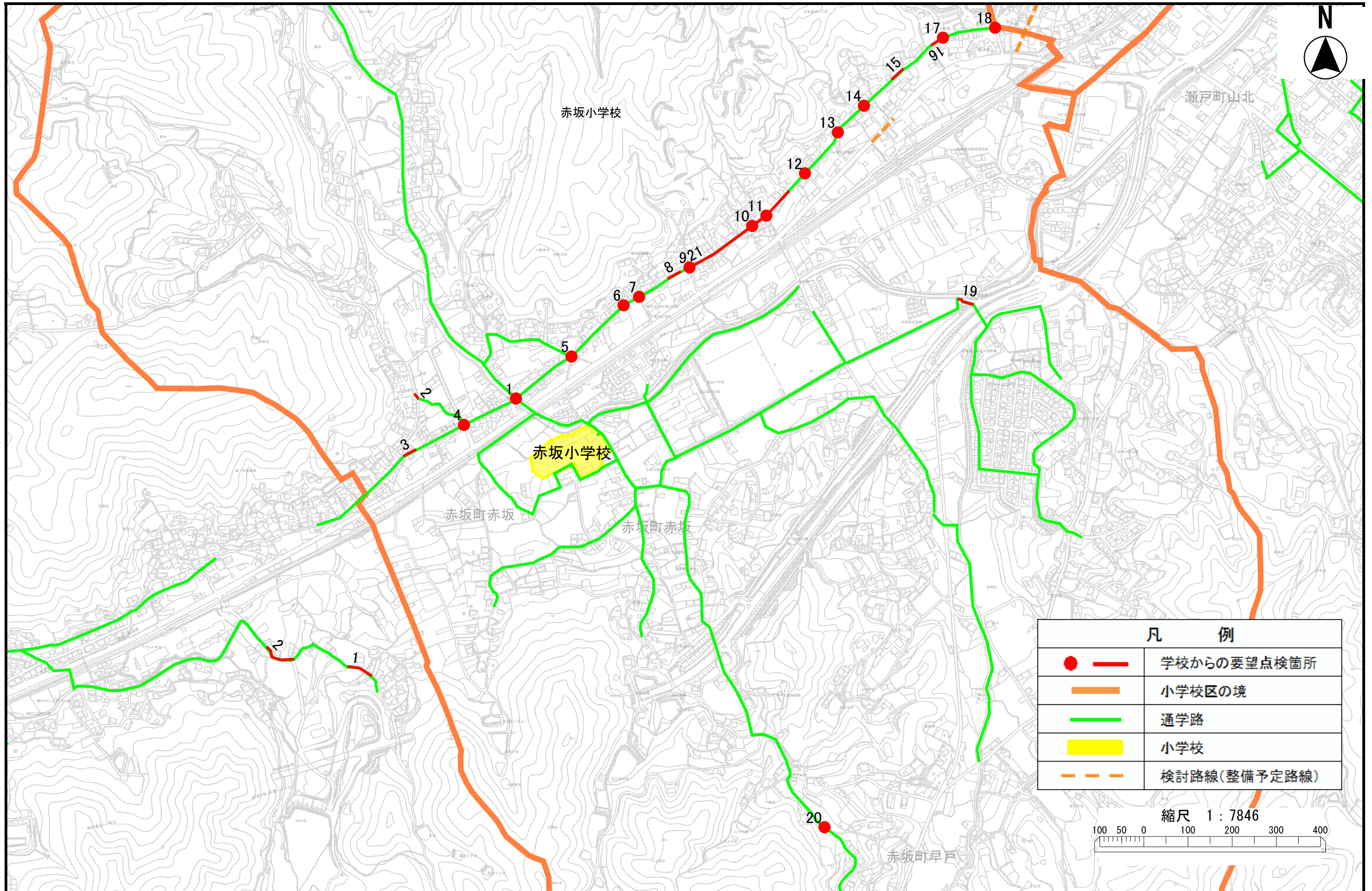
# 赤坂小学校(1)



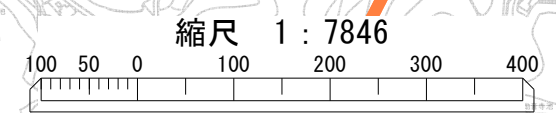
凡 例	
	学校からの要望点検箇所
	小学校区の境
	通学路
	小学校
	検討路線(整備予定路線)



# 赤坂小学校(2)



凡 例	
	学校からの要望点検箇所
	小学校区の境
	通学路
	小学校
	検討路線(整備予定路線)



学校名	位置図 番号	通学路 点検 年度	危険内容	対策可否 ステータス	通学路対策予定内容 できない理由	対策状況ステータス	備考
赤坂	1	2018	県道御幸松永線と赤坂幹線の交差点で、山陽本線北側全地域の児童が一斉に集う場所にあたり、尚且つ通勤車両が多く、河手川に児童が転落の恐れあり。(過去に落下事故あり)	対策可	【県】 路面標示・外側線の設置 外側線の引き直し 【市】 転落防止柵の設置	未対応	2018年度(平成30年度)からの継続[点検箇所番号4]  基礎部が石積みのため構造上設置不可 わざわざ転落の危険がある側を通さないようにするよう要請した
赤坂	2	2020	神村赤坂線道路側面に大岩が存在し、対向車両の死角となり、水路に児童が転落の危険有り。(過去に転落児童有り)	対策不可	転落防止柵を設置済みのため、対策不要	点検内容がすべて対応完了	
赤坂	3	2020	県道御幸松永線の幅員が狭く、尚且つ三差路で高さ1.5m~2.0mの路肩が有り、墜落防止策が無く、児童の転落の恐れ有り。(神村学区より4名通学児童)	対策不可	【県】 転落防止柵の設置	点検内容がすべて対応完了	基礎部が石積みのため、構造上設置不可
赤坂	4	2018	県道御幸松永線と赤坂70号線、47号線の交差点内を児童が横断するにあたり、大型車両の通行が多々あり死角となり、通学児童の確認が困難で、接触事故の可能性あり。	対策可	【県】 外側線の設置・引き直し 【市】 路面標示(児童注意)の設置	対応中	2018年度(平成30年度)からの継続[点検箇所番号6~21]
赤坂	5	2020	県道御幸松永線と赤坂50号線交差点で幅員が狭小になる部分にあたり、児童と通勤車両が接触する危険性が多大である。	対策可	【県】 外側線の設置・引き直し	未対応	

学校名	位置図 番号	通学路 点検 年度	危険内容	対策可否 ステータス	通学路対策予定内容 できない理由	対策状況ステータス	備考
赤坂	6	2020	県道御幸松永線で幅員が至る所で狭小の為、車両の離合時、学童と接触の恐れが多大である。	対策可	【県】 外側線の設置・引き直し	未対応	
赤坂	7	2020	県道御幸松永線と赤坂40号線交差点で幅員が狭小になる部分にあたり、児童と通勤車両が接触する危険性が多大である。	対策可	【県】 外側線の設置・引き直し	未対応	
赤坂	8	2020	県道御幸松永線で幅員が至る所で狭小の為、車両の離合時、学童と接触の恐れが多大である。	対策可	【県】 外側線の設置・引き直し	未対応	
赤坂	9	2020	県道御幸松永線と赤坂36号線の交差点で、幅員が狭小になる部分にあたり、児童と通勤車両が接触する危険性が多大である。	対策可	【県】 外側線の設置・引き直し	未対応	
赤坂	10	2020	県道御幸松永線の一番組クラブ周辺で、幅員が至る所で狭小の為、車両の離合時、学童と接触の恐れが多大である。	対策可	【県】 外側線の設置・引き直し	未対応	
赤坂	11	2020	県道御幸松永線と赤坂39号線の交差点で、幅員が狭小になる部分にあたり、児童と通勤車両が接触する危険性が多大である。	対策可	【学校・地域】 見守り指導	点検内容がすべて対応完了	ハード面の対策はこれ以上困難
赤坂	12	2020	県道御幸松永線と赤坂28号線の交差点で、幅員が狭小になる部分で、尚且つ病院が存在し、交通量が多く、児童と車両が接触する危険性が多大である。	対策可	【学校・地域】 見守り指導(防犯カメラの設置箇所) 【教育委員会】 病院利用者への注意喚起依頼	点検内容がすべて対応完了	

学校名	位置図 番号	通学路 点検 年度	危険内容	対策可否 ステータス	通学路対策予定内容 できない理由	対策状況ステータス	備考
赤坂	13	2020	県道御幸松永線で幅員が狭小の上、路肩が高く、墜落防止策が施されていない。児童落下の恐れがあり、カーブで見えにくい。(ゴミステーション西側)	対策可	【学校・地域】 見守り指導	点検内容がすべて対応完了	ハード面の対策はこれ以上困難
赤坂	14	2020	県道御幸松永線と赤坂25号線(駅前北側道路)の交差点で、幅員が狭小で児童と通勤車両が接触する危険性が多大である。	対策可	【学校・地域】 見守り指導	点検内容がすべて対応完了	ハード面の対策はこれ以上困難
赤坂	15	2020	県道御幸松永線で、幅員が狭小でブロック塀がある為閉塞感が有り、車両との離合時、学童と接触の恐れが多大である。	対策可	【学校・地域】 見守り指導	点検内容がすべて対応完了	ハード面の対策はこれ以上困難
赤坂	16	2020	県道御幸松永線と赤坂11号線(遊園団地道路)の交差点で、西側幅員が狭小で児童と通勤車両が接触する危険性が多大である。	対策可	【学校・地域】 見守り指導	点検内容がすべて対応完了	ハード面の対策はこれ以上困難
赤坂	17	2020	県道御幸松永線と赤坂11号線(遊園団地道路)の交差点で、児童と通勤車両が接触する危険性が多大である。	検討中	【警察】 横断歩道の設置 →再検討が必要	対応中	警察の現地調査の結果、横断歩道の設置を再検討する必要がある。 →現在、学校・地域からの意見集約結果を待っている。
赤坂	18	2020	県道御幸松永線と済美中学進入道路の交差点で、小中学生と通勤車両が接触する危険性が多大である。	対策可	【教育委員会】 中学校への注意喚起	点検内容がすべて対応完了	路面標示「トマレ」の設置者は不明

学校名	位置図 番号	通学路 点検 年度	危険内容	対策可否 ステータス	通学路対策予定内容 できない理由	対策状況ステータス	備考
赤坂	19	2018	赤坂69号線と76号線の交差点部分で、児童が河川へ転落の恐れあり。車両の停止線が未設置の為、左右確認がおろそかになる。	対策可	【市】 交差点改良	対応中	2018年度(平成30年度)からの継続[点検箇所番号22]  グリーンベルトと交差点マークは設置済み(歩道確保は今後検討) 転落防止柵は、要望があれば一般要望として対応する
赤坂	20	2020	道路横の石垣が崩れそうで危険である。石垣補修を希望。	対策可	【学校・地域】 所有者への声掛け	点検内容がすべて対応完了	福山西交通安全協会から昇り旗を配付し、通学路へ設置予定
赤坂	21	2018	道路が狭い。交通量が多い。	対策可	【市】 側溝への蓋掛け	点検内容がすべて対応完了	2014年度(平成26年度)からの継続[2018点検箇所番号25]  主要地方道 福山尾道線 県道 御幸松永線 下水道整備計画と調整